

本庁舎の自衛消防訓練について

1. 実施目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和 3 年度以降、実地による自衛消防訓練を控えてきたが、実際の消火設備の場所がわからないなどの課題があることから、実地による自衛消防訓練を再開する。

なお、本訓練は、としまエコミューゼタウンの自衛消防訓練とし、実際の稼働は区職員だが、全館放送や EV 停止（住宅部は影響なし）など、防災センターを含め建物全体の消防訓練として実施する。店舗、住宅部にはあらかじめ周知を行う。

2. 訓練概要

●実地訓練

①実施日時

令和 5 年 12 月 7 日（木）18 時から 19 時まで（予定）

②実施場所（出火想定場所）

本庁舎 6 階

③参加者

約 60 人

【内訳】

自衛消防隊（6 階地区隊 23 名）、6 階管理職（避難者役 19 名）、
区長、副区長、総務部長、財産運用課（連絡・記録等）
防災センター職員 3 名、豊島消防署（訓練監督）

④訓練内容

発報、放送、初期消火、避難誘導、応急手当、防火扉等設備操作（防火区画形成）

⑤スケジュール概要

11月 2 日（木）	自衛消防訓練の実施通知を全庁に発出
11月 22 日（水）14 時～	事前説明（対象：6 階地区隊、6 階管理職）
12月 7 日（木）	訓練実施

● 図上訓練

実地訓練に参加しない6階以外の自衛消防隊に対するフォローアップを目的とする。

① 実施日

令和6年1月25日（木）・26日（金）

② 開催場所

本庁舎5階507・508会議室

③ 参加者

6階を除く各階自衛消防隊（延べ176名）

④ 内容

12月7日実施6階実地訓練内容を図上でシミュレーション、課題整理

3. 今年度訓練の特徴

- ・ 実地訓練規模は必要最小限度に留めて動員職員の負担を軽減しつつも、応急手当や防火扉操作による防火区画形成など、実地訓練でしかできない項目に集約した効果的な内容とする。
- ・ 実地訓練の結果に基づく図上訓練を行うことにより、実地以外の各階職員にも共有して、全庁での発災対応意識を高める。

4. 令和6年度の実施について

- ・ 今回の実施を踏まえ、訓練方法・時期について改めて検討する。

豊島区役所自衛消防隊

令和5年度名簿

6階地区隊			
地区隊長		都市計画課長	松田 芳隆
通報連絡(情報)班 3名	班長	都市計画課 都市計画担当係長	小野 幸宏
		都市計画課 都市計画担当係長	平林 俊治
		都市計画課 都市計画担当係長	中村 豊
初期消火班 5名	班長	道路管理課 調整係長	木村 聡
		道路管理課 職員(調整G)	岩元 一騎
		道路管理課 職員(占用G)	佐藤 凱
		道路管理課 職員(道路台帳G)	彦由 俊哉
		道路管理課 職員(監察美化G)	高田 諒
避難誘導班 7名	班長	都市計画課 都市計画担当係長	渡邊 秀男
		都市計画課 都市計画担当係長	和田 吉也
		都市計画課 都市計画担当係長	恩田 剛志
		都市計画課 都市計画担当係長	近藤 功
		都市計画課 都市計画担当係長	鷹野 敏雄
		都市計画課 都市計画担当係長	水野 友博
		都市計画課 都市計画担当係長	藤井 直
応急救護班 3名	班長	人事課 人事担当係長	青木 雅寛
		人事課 職員(職員健康グループ)	原川 典子
		人事課 職員(職員健康グループ)	望月 康子
安全防護班 4名	班長	建築課 建築担当係長	田邊 晴久
		建築課 建築担当係長	内田 いつき
		建築課 職員(庶務グループ)	福田 雅一
		建築課 職員(構造審査グループ)	清水 達記

地区隊以外の管理職(19名) ※避難者役で参加

区民部長、区民活動推進課長、地域区民ひろば課長

環境清掃部長、環境政策課長、環境保全課長

都市整備部長、建築担当部長、土木担当部長

再開発担当課長、都市基盤担当課長、交通政策担当課長

地域まちづくり担当課長、沿道まちづくり担当課長、住宅課長、建築課長、

土木管理課長、道路整備課長、公園緑地課長

※都市計画課長は地区隊長のため除外。